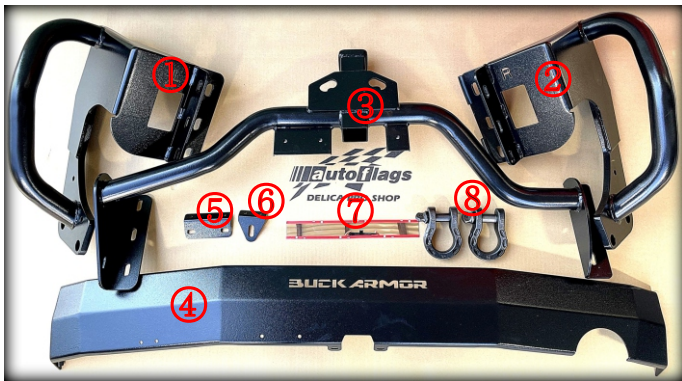


この度は「Buck Armor」をご購入いただき誠にありがとうございます。下記に簡単な取り付け要領を説明しておりますので、必ずお読みになってからお取り付けをお願い致します。

- ・旧型はスペアタイヤ装着できません。必ずパンク修理キットなどを携行ください。
  - ・新型は純正タンクガードは装着できません。必要に応じてAdBlueタンクガード付きを選択いただきご注文ください。
  - ・純正マフラー車への装着確認は出来ておりますが、社外マフラー付き車についての装着は出来ておりません。適宜加工して装着ください。(装着の可否、加工方法などについては、一切回答できません。)
  - ・社外マフラー付き車両への装着は、最寄りのショップ様などにご相談ください。
  - ・ヒッチ部分は十分な牽引能力を有した設計ではありますが、牽引試験などを行ったものではありませんので、ヒッチキャリアやヒッチステップなどの軽負荷の使用用途としてください。
  - ・外部突起規制に適合させるためのコーナークッションを同封しております。貼り付けてご使用ください。
  - ・後方視認用の反射テープを同封しております。貼り付けてご使用ください。
  - ・タンクガードはバックアーマー専用品です。単品での装着は出来ません。
  - ・IH:5に装着の場合、左右に隙間が空きます。気になる方は、ホームセンターなどでプラ板などを購入し、貼り付けてみましょう。
- ★この商品はヒッチメンバーやバンパーガードなどの様に指定部品として販売しますが、車検点検時などの検査官の見解の相違で、取り外すように指示されることもあります。その場合は現場検査官の指示に従ってください。

### まず、内容物の確認をお願いします。

- ① サイドセクション左側(L)
- ② サイドセクション右側(R)
- ③ ヒッチメンバー本体
- ④ バンパーカバー
- ⑤ トレーラーソケットステー
- ⑥ バックランプソケットステー
- ⑦ BuckArmorバックプレート
- ⑧ トーイングシャックル (OPT品)



### サイドセクション&ヒッチ取付ボルトセット

- A** M10x35ボルト/スプリングワッシャ/ワッシャ×12

### ヒッチ/バンパーカバー結束ボルトセット

- B** M8x20ボルト×2  
スプリングワッシャ×2  
ワッシャ×4

### バンパーカバー取付ボルトセット

- C** M10x35ボルト×4  
スプリングワッシャ×4  
ワッシャ×4

### バックランプ取付ステー取付ボルトセット

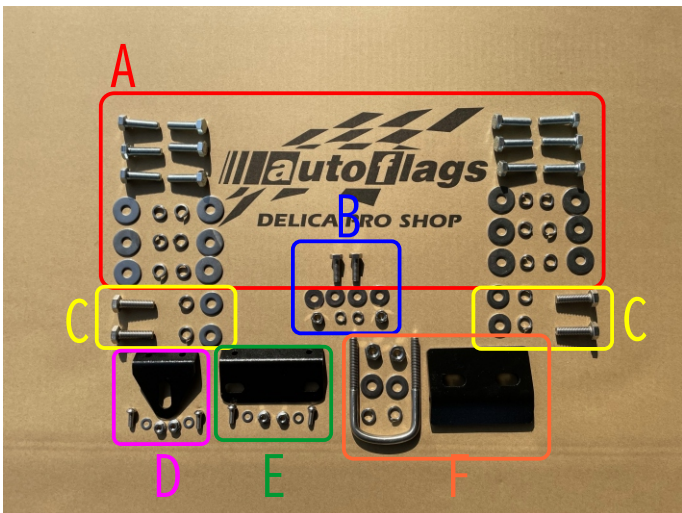
- D** M6-6角ボルト×2  
M6フランジナット×2 ステー×1 ワッシャ×2

### トレーラーソケット取付ボルトセット

- E** M6-6角ボルト×2  
M6フランジナット×2 ステー×1 ワッシャ×2

### ラトル防止プレート取付ボルトセット

- F** U字ボルト×1 M10スプリングワッシャ×2  
M10ワッシャ×2 M10ナット×2ラトル防止プレート×1



### 取付動画アップしました



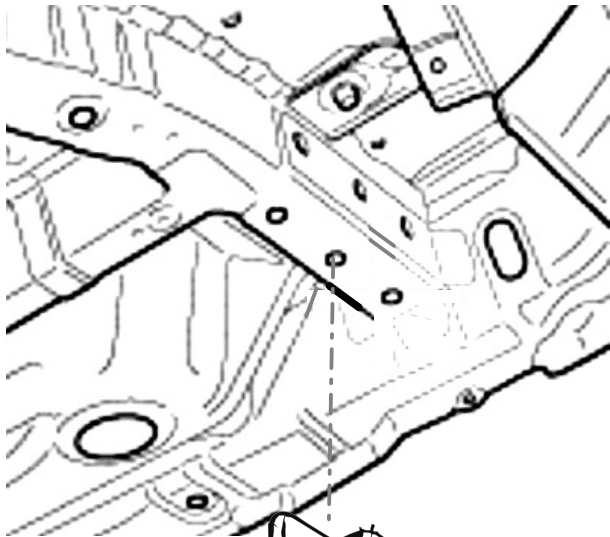
前編



後編



時短



#### STEP1

まず、左(助手席)側の純正けん引フックを、ボルト6本外して取り外す。

#### STEP2

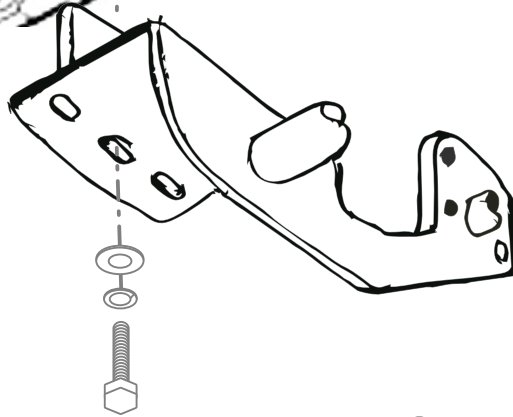
次に右側のフレームの左側の取付穴と同じ位置にあるボルト取付穴を確認し、この穴に防錆コートが入り込んでおり、ボルトが入りにくくなっているため、ボルトタップや左側から外したボルトなどを使って、除去しておく。

#### STEP3

左右セクションの位置関係を確認して、取付時に外板ボディに接触しそうなところを、養生テープなどを使って、傷つかないように養生。

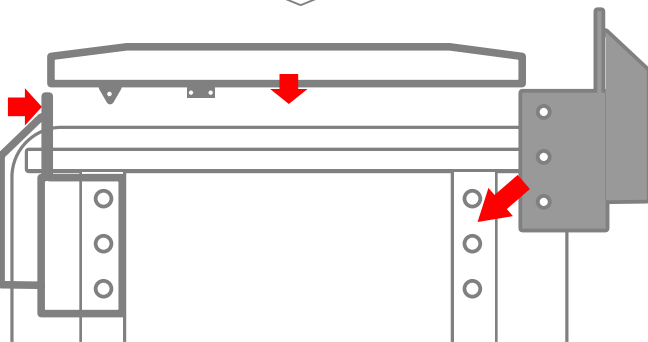
#### STEP4

左図の様に付属のボルトナットAグループのM10 (頭16mm)を使用し、一か所だけしっかり仮固定。右側も同様に取り付ける。



#### STEP5

左右セクションの横面の長穴とフレーム横の穴を同じボルトで、3か所しっかり留める。(位置が合わない場合は、先に取り付けた下側からのボルトを少し緩めて調整して取り付けておく)横からのボルトは、セクションの穴から手を入れて取り付けるので、少し取り付け難いです。柄の短いラチェットなどがあるとスムーズに作業できます。



#### STEP6

④のバンパーカバーに⑦のBackArmorバックプレートを貼り付けておく。(鏡面部分に好みの色のシールなどを貼ってアレンジもOK)同じくDとEグループのステーもこの時点で取り付けておく。

#### STEP7

取り付けた左右セクションの間に、④のバンパーカバーを挟み込み「C」のボルトワッシャを使い固定する。バンパーとの隙間が狭い広いと感じれば、STEP4からやり直してみましょう。

#### STEP8

STEP4で取り付けた下側からのボルトを外し、③のヒッチメンバー本体を穴を合わせて、Aグループのボルトワッシャを使い1か所だけボルトを浅く差し込み緩く仮止める。

#### STEP9

ヒッチの差込口横のステーとバンパーカバーのステーをBグループのボルトナットを使い結合させる。ヒッチ側の左右各3か所をしっかりと締め付ける

#### STEP10

付属のクッションをサイドセクションの縦部分に貼って外部突起に対応させてください。付属の反射シールを好みの形(10cm以上)に切って、左右対称に貼り付けてください。

#### OPT

⑧のトーイングシャックルを取り付ける際に、取付穴とシャフトのガタがあるので、走行中に音が出ます。気になる方は横方向の隙間にゴムホースを輪切りにしたものなどを詰めてガタをなくしたり、サイドセクションの穴の内側などに薄いフェルトを張るなどして対策してください。

